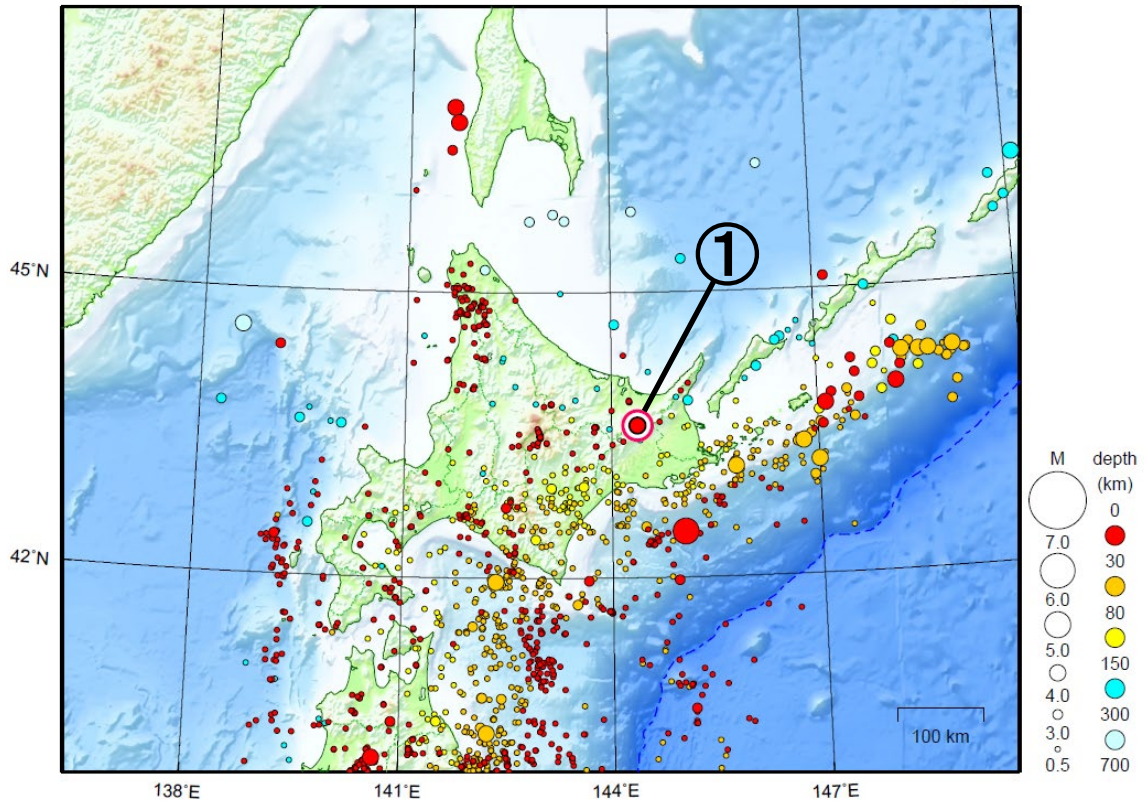


北海道地方

2024/01/01 00:00 ~ 2024/01/31 24:00

N=1634



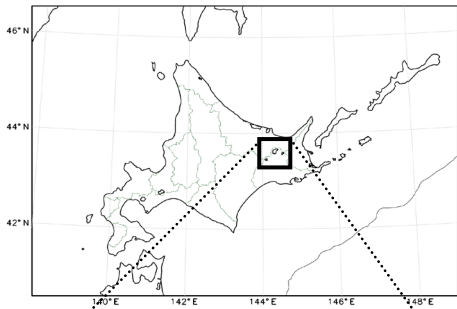
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

① 1月13日に釧路地方北部でM4.0の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

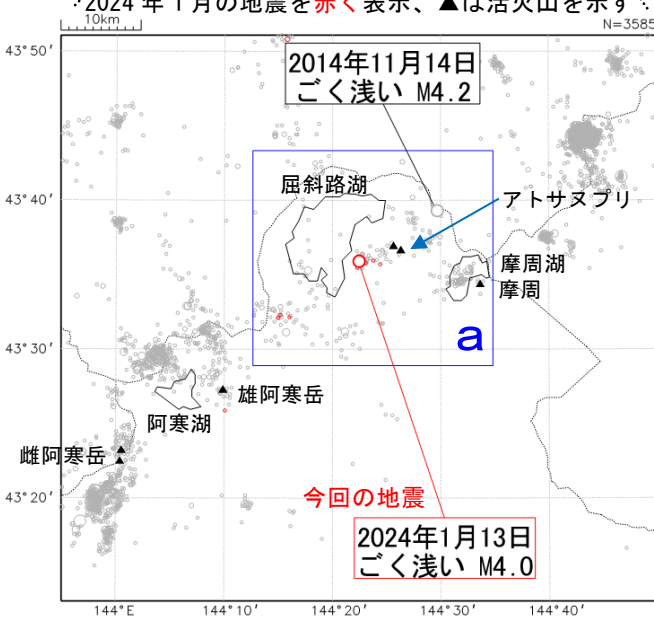
気象庁・文部科学省

1月13日 釧路地方北部の地震



震央分布図
(2001年10月1日～2024年1月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)

2024年1月の地震を赤く表示、▲は活火山を示す

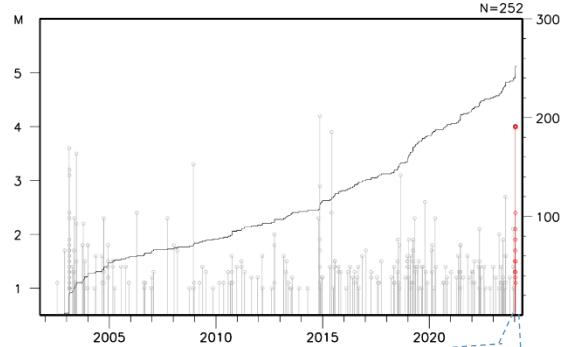


2024年1月13日15時55分に釧路地方北部のごく浅い場所でM4.0の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。今回の地震の前後では、震度2～1を観測する地震が4回発生するなど、地震活動がやや活発となった。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M3.0以上の地震が時々発生しており、2014年11月14日にM4.2(最大震度3)が発生している。

1919年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(左下図)では、M6.0以上の地震が4回発生しており、そのうち、1938年5月29日に発生したM6.1の地震(最大震度3)では、死者1人、家屋倒潰5棟、半崩2棟、破損36棟などの被害が生じた。なお、この地震により屈斜路湖では小津波と思われる高さ90cmの水位変化があった(「日本被害地震総覧」による)。

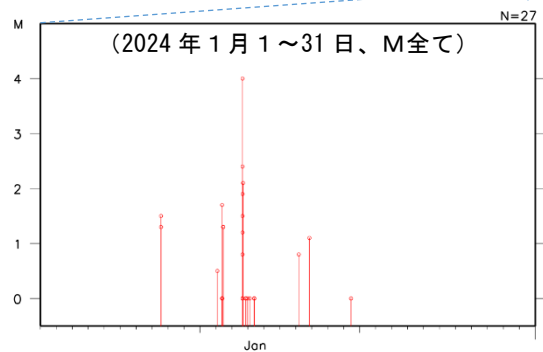
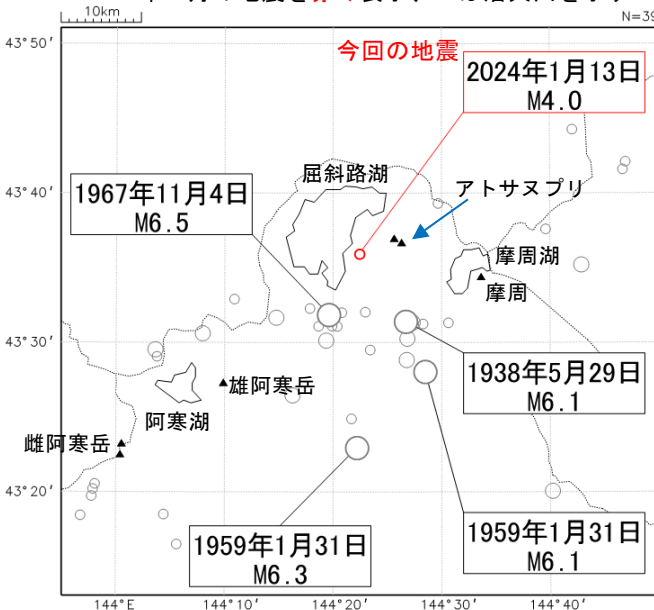
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1919年1月1日～2024年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.0$)

2024年1月の地震を赤く表示、▲は活火山を示す



左図内のM-T図

